

令和6年4月4日

芦屋市企画部市民参画・協働推進課
課長 小川 智瑞子 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしや NPO センター
事務局長 橋野 浩美

スキップ・マーティンチャリティーイベント報告書

- 1 日 時：令和6年4月3日
- 2 会 場：精道小学校体育館
- 3 担 当：橋野
- 4 参加者：395人（来場者336人、学生ボランティア30人、出演者15人、救護2人、記録1人、実行委員会11人）
- 5 事業詳細
 - (1) 目 的：グラミー賞、エミー賞受賞アーティストをお迎えし、子どもたちに生のプロの演奏を楽しんでいただくことと、高校生がボランティア運営し責任と楽しさを学ぶことを実体験する。
 - (2) 内 容：①TAKERU&書道パフォーマンス ②ラブレイブ演奏 ③スキップ・マーティン演奏の3構成の2時間半のチャリティーイベントを開催。
受付、会場・舞台・音響設営、救護、司会、新聞記録、菓子販売（売り上げを能登半島地震に寄付）に分かれ、学生が運営。
- 6 振り返り：
 - ・ボランティア説明会でグループ分けをし、それぞれの役割で必要な物を考えてもらい、当日のシミュレーションをしてもらった。グループによっては、事前打ち合わせや、準備をし、グループ強化ができていたようだった。
 - ・実行委員会に学生グループのフォローに入っていた。日頃から子どもと関わっているメンバーであるので、学生主体を守り、困ったところの手助けが十分に行き届いていたように思った。
 - ・新聞担当者5人は、出演者等にインタビュー、記事を日本語と英語で書き、印刷し、夜のコンサートに配布した。残り2記事も夕方までには完成した。後日成果物として運営者全員に配布予定である。
 - ・来場者はもとより、出演者の方々に、今回の運営のすばらしさを讃えていただいた。学生たちも満足していた。
 - ・2月17日に企画を受け、1カ月半ほどで開催に至ったイベントである。関わった行政、NPO、協同組合、学校等々、全ての方々の協力を深く感謝した1日だった。

以上

